

これからの 病院管理栄養士教育

特集にあたって

近年の診療報酬改定では、管理栄養士の専門性や配置が相次いで評価の対象となり、病院管理栄養士の臨床現場における役割が広がっています。こうした状況の中、養成校での臨床栄養教育はもとより、卒業後の現場における教育の重要性はこれまで以上に高まっています。外来や病棟での臨床経験を通じて実践力を育む教育、部門内での役割に応じて求められるスキルの体系的な育成、そして管理栄養士一人ひとりが主体的に自己研鑽に取り組むための支援体制、いずれも欠かすことのできない課題です。

本特集では、病院管理栄養士の教育・育成において先進的な取り組みを行っている病院・組織の先生方に、現状の整理と今後の方向性についてご解説いただきます。本特集が、各現場における教育体制構築の一助となれば幸いです。

(編集部)